



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 理経

コード番号 8226 URL <http://www.rikei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 黒田 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 長谷川 章詞

TEL 03-3345-2153

四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,160	△23.7	△34	—	△38	—	△45	—
24年3月期第2四半期	4,139	△14.9	84	—	73	—	54	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △68百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 32百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△3.03	—
24年3月期第2四半期	3.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第2四半期	6,454		3,956		61.3
24年3月期	7,000		4,070		58.1

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,956百万円 24年3月期 4,070百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,370	△2.1	150	36.4	110	△67.8	90	△69.7	5.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	15,514,721 株	24年3月期	15,514,721 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	390,819 株	24年3月期	389,646 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	15,124,484 株	24年3月期2Q	15,125,731 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 平成25年3月期の期末配当予想につきましては引き続き未定とさせていただきます、今後の業績等を総合的に勘案して決定次第速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、復興需要の本格化が景気を押し上げた一方、欧州債務危機、新興国経済の一段の減速、円高による輸出低迷などわが国の経済を取り巻く外部環境が厳しい中、依然として景気は下振れリスクを抱えた不透明な状況が継続しております。

このような環境下、当社グループは、業績の更なる向上を最優先課題として掲げ、損益面の改善に向け、高収益案件の受注及び新たな顧客創造に日々努めるとともに、システムソリューション事業の強化、多様化するビデオ視聴技術の提案、緊急時対応システムの拡販、特殊部材の販売強化及び高機能部品の開発等の戦略に基づき、経営資源を集中した事業運営に努めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は31億6千万円（前年同期間比23.7%減）となりました。損益面では高収益案件の獲得に努めたことにより売上総利益率は改善致しましたが、営業損失は3千4百万円（前年同期間は8千4百万円の営業利益）、経常損失は3千8百万円（前年同期間は7千3百万円の経常利益）、四半期純損失は4千5百万円（前年同期間は5千4百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

システムソリューションにおきましては、大学・研究機関向けシステムが減少し、売上高は10億3千8百万円（前年同期間比27.8%減）、営業損失は1億2百万円（前年同期間は3千3百万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、前年好調に推移した映像配信システムの需要が一段落し、売上高は6億2千万円（前年同期間比33.3%減）、営業損失は7百万円（前年同期間は9千8百万円の営業利益）となりました。

また、電子部品及び機器におきましては、海外子会社RIKEI CORPORATION (SINGAPORE) PTE. LTD. 清算手続き開始に伴い、海外における電子部品販売が減少し、売上高は15億円（前年同期間比15.3%減）となりましたが、高収益案件の受注に努めた結果、営業利益は7千5百万円（前年同期間は1千9百万円の営業利益）となりました。

なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産の合計は64億5千4百万円（前連結会計年度末比5億4千5百万円減少）となりました。これは主に売上債権の回収により7億7千5百万円減少したこと、現金及び預金が2億8千1百万円増加したことによります。

負債の合計は、24億9千8百万円（前連結会計年度末比4億3千1百万円減少）となりました。これは主に支払手形及び買掛金が1億6千8百万円減少したこと、短期借入金の返済により2億円減少したことによります。短期借入金については、従前は現金及び預金（定期預金）をも担保に供しておりましたが当第2四半期連結会計期間末においては、全額担保より解除しております。

純資産の合計は39億5千6百万円（前連結会計年度末比1億1千4百万円減少）となりました。これは主に配当金の支払4千5百万円と四半期純損失4千5百万円の計上によります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より6億8千1百万円増加して31億9千万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては、5億2千5百万円の増加（前年同四半期は4億3千5百万円の減少）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失3千8百万円の計上、仕入債務の支払いによる1億6千3百万円の減少、売上債権では前連結会計期間において計上した大口の債権が入金したことによる7億6千5百万円の収入によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては、3億9千7百万円の増加（前年同四半期は7千8百万円の増加）となりました。これは主に、預金担保解除に伴う定期預金払い戻しの収入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては2億4千5百万円の減少（前年同四半期は5千万円の減少）となりました。これは主に、営業活動のキャッシュ・フローにおいて大口の債権の入金があったため短期借入金を圧縮したことによる純減額2億円、及び配当金の4千5百万円の支出によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、利益面においては売上総利益、営業利益、経常利益、当期利益とも当初計画を上回る結果で推移しております。詳細は平成24年11月2日に発表いたしました「平成25年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異」をご参照ください。通期の連結業績予想につきましては、現時点においては平成24年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,009,326	3,290,592
受取手形及び売掛金	2,422,090	1,646,423
商品及び製品	181,609	122,166
その他	337,046	367,458
貸倒引当金	△234	△3,424
流動資産合計	5,949,838	5,423,216
固定資産		
有形固定資産	454,267	440,704
無形固定資産	5,584	5,072
投資その他の資産	590,754	585,666
固定資産合計	1,050,607	1,031,444
資産合計	7,000,445	6,454,661
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,339,019	1,170,194
短期借入金	700,000	500,000
未払法人税等	23,538	13,521
その他	504,425	466,431
流動負債合計	2,566,984	2,150,146
固定負債		
退職給付引当金	211,619	215,709
その他	151,142	132,570
固定負債合計	362,762	348,280
負債合計	2,929,746	2,498,427
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	238,214	147,083
自己株式	△111,392	△111,491
株主資本合計	4,168,782	4,077,552
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,674	12,200
繰延ヘッジ損益	54	△1,137
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△102,199	△120,767
その他の包括利益累計額合計	△98,083	△121,318
純資産合計	4,070,698	3,956,233
負債純資産合計	7,000,445	6,454,661

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	4,139,926	3,160,106
売上原価	3,116,208	2,292,597
売上総利益	1,023,717	867,508
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	461,349	458,369
退職給付費用	29,205	24,520
貸倒引当金繰入額	—	3,276
その他	448,607	415,730
販売費及び一般管理費合計	939,162	901,897
営業利益又は営業損失(△)	84,554	△34,388
営業外収益		
受取配当金	777	777
受取賃貸料	933	1,222
その他	1,746	1,162
営業外収益合計	3,457	3,162
営業外費用		
支払利息	7,231	3,821
保険解約損	—	1,786
為替差損	4,448	1,296
その他	2,523	794
営業外費用合計	14,203	7,699
経常利益又は経常損失(△)	73,809	△38,925
特別利益		
固定資産売却益	179	—
特別利益合計	179	—
特別損失		
退職給付制度終了損	14,952	—
特別損失合計	14,952	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	59,036	△38,925
法人税、住民税及び事業税	4,570	6,829
法人税等合計	4,570	6,829
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	54,465	△45,755
四半期純利益又は四半期純損失(△)	54,465	△45,755

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	54,465	△45,755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,747	△3,474
繰延ヘッジ損益	951	△1,192
為替換算調整勘定	△16,424	△18,568
その他の包括利益合計	△22,221	△23,235
四半期包括利益	32,244	△68,990
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,244	△68,990
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	59,036	△38,925
減価償却費	18,452	14,635
受取利息及び受取配当金	△1,048	△1,025
支払利息	7,231	3,821
退職給付制度終了損	14,952	—
売上債権の増減額(△は増加)	△541,390	765,762
たな卸資産の増減額(△は増加)	△157,611	56,974
前渡金の増減額(△は増加)	△73,432	△73,014
その他の流動資産の増減額(△は増加)	72,707	38,876
仕入債務の増減額(△は減少)	76,373	△163,124
その他の流動負債の増減額(△は減少)	73,674	△56,839
その他	27,886	△4,743
小計	△423,167	542,396
利息及び配当金の受取額	1,049	1,025
利息の支払額	△7,172	△4,737
法人税等の支払額	△6,037	△13,532
営業活動によるキャッシュ・フロー	△435,328	525,152
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,494	△2,423
有形固定資産の売却による収入	179	—
無形固定資産の取得による支出	△2,050	—
保険積立金の積立による支出	△2,442	△1,628
保険積立金の解約による収入	—	1,215
差入保証金の差入による支出	△1,170	△64
差入保証金の回収による収入	111,785	779
定期預金の預入による支出	△500,000	△100,000
定期預金の払戻による収入	500,000	500,000
その他	△16,232	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	78,575	397,879
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50,000	△200,000
自己株式の純増減額(△は増加)	△34	△99
配当金の支払額	—	△45,375
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,034	△245,474
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,353	3,708
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△414,140	681,265
現金及び現金同等物の期首残高	2,566,130	2,509,326
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,151,990	3,190,592

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	1,437,755	930,976	1,771,194	4,139,926	—	4,139,926
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1,784	33,981	756	36,522	△36,522	—
計	1,439,539	964,958	1,771,950	4,176,448	△36,522	4,139,926
セグメント利益又は 損失(△)	△33,398	98,155	19,798	84,554	—	84,554

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	1,038,408	620,803	1,500,893	3,160,106	—	3,160,106
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1,217	22,596	821	24,634	△24,634	—
計	1,039,625	643,399	1,501,714	3,184,740	△24,634	3,160,106
セグメント利益又は 損失(△)	△102,473	△7,816	75,901	△34,388	—	△34,388

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。